

伝えたい 残したい 20世紀のうしく



昭和三十八年 牛久町合同紐解祝記念(牛久地区)

昭和38年当時、牛久町(牛久地区)合同紐解祝の記念写真です。
紐解^{ひもとき}は、女の子が7歳になって、それまで着ていた紐付きの子ども^{ひもとき}の着物から、大人の着物を着るようになることを祝うもので、現在は七五三の行事として残っています。子どもたちの健やかな成長を願うのは、いつの時代も同じです。(龍ヶ崎市 萩原氏所有)

「昔のうしく」の写真を 募集しています

皆さんのご家庭に眠っている「昔のうしく」の写真はありませんか？

市では今、そのような「昔のうしく」の写真を収集しています。「懐かしい」「残したい」写真がありましたら、ぜひご協力ください。

※市のホームページの「牛久市の文化芸術」の中に掲載を開始しました。

問い合わせ 市生涯学習課
☎873-2111内線3031



つつじが丘保育園のお友だち



ぞうぐみ(5歳児)

つつじが丘保育園のお友だちは、10月31日の「ハロウィン」に向けて、マントと三角帽子、お面を作りました。

お面には、お散歩に出掛けたときに見つけた落ち葉やドングリなどをのりで付けました。^{トリック オア トリート}「Trick or treat! (お菓子をくれないといたずらしちゃうぞ)」みんなかわいい魔法使いに大変身。

平成19年11月1日(964)号

発行・編集 / 牛久市市民活動課
〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1
☎029-873-2111 FAX029-873-2512

100%再生紙を使用しています。

環境に優しい大豆インキを使用しています。